

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	留学生の受入・派遣体制の改善充実等		担当部局庁	高等教育局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	高等教育企画課		高等教育企画課長 義本 博司		
会計区分	一般会計		施策名	XⅢ-1 国際交流の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	留学生の受入・派遣体制の改善充実等の政策の遂行を目的として、そのために必要となる行政事務を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の行政事務を実施する。 ・国費外国人留学生の募集受入 ・留学生政策の推進(留学生政策についての調査研究等) ・外国政府奨学金留学生の選考 ・その他、留学生の受入・派遣体制の改善充実等に資する一般行政事務							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	34	36	35	25	24	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	34	36	35	25	24	
	執行額	20	21	21	-	-		
執行率(%)	58.80%	58.30%	60%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は留学生の受入・派遣体制の改善充実等の政策の遂行に係る行政事務であるため、事業の実施の成果を定量的に示すことは困難である。			達成度	%			
	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	留学生の受入・派遣体制の改善充実等の政策の遂行に係る会議等を実施している。 ※主な活動実績の例として、外国人留学生の選考等に関する調査・研究協力者会議の開催回数を記載。		回	-	-	22	() (20)	
	単位当たりコスト (円/)		算出根拠	※所掌する行政事務を実施・推進するものであるため、単純に単位当たりのコストを算出することはなじまない。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	6.2百万円	6.3百万円					
	旅費	6.9百万円	7.3百万円					
	庁費	11.6百万円	10.5百万円					
計	25百万円	24百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・計画していた会議を中止したこと等により、決算不用が生じている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> ・会議等に係る経費を執行することで、留学生の受入・派遣体制の改善充実等の政策の遂行に資する事務を円滑に実施した。 ・謝金、旅費、庁費の用途に応じて、有識者や業者などに支出しているが、経費の執行に際しては、執行一覧を作成し、支出先・用途を適切に把握している。 ・各年度の執行状況等を踏まえ、所要額の算定を適切に見直しており、平成23年度においては、前年度より予算を縮小した。 	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業評価の観点：この事業は留学生の受入れ・実施体制の改善充実等の政策遂行のための行政事務経費であり、予算執行の状況の観点から検証を行う。 2. 所見：この事業は、所掌する行政事務を推進するために必要な経費であるが、平成22年度において予算に不用が生じているものの、平成23年度において予算の縮減を図るなど一定の見直しを図っている。平成24年度概算要求においても、引き続き事業の効果的・効率的な実施を目指し、コスト縮減に努めるべきである。 	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		<p>これまでの執行実績を踏まえ、印刷製本の部数及び単価の見直し等により庁費を縮減及び次年度計画を踏まえた旅費の積算人数の見直しによる縮減等により、概算要求に▲3百万円反映した。</p>	
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

文部科学省
21百万円

諸謝金 4百万円
外国旅費 4百万円
庁費 10百万円
その他 3百万円

・国費外国人留学生の募集受入
・留学生政策の推進(留学生政策についての調査研究等)
・外国政府奨学金留学生の選考
・その他、留学生の受入・派遣体制の改善充実に資する一般行政事務

【随意契約・調達】

【一般競争入札・請負】

A有限会社コウシングラフィック
ク
2百万円
(資料の印刷)

B.ニューエクセレントデータ
2百万円
(書類確認業務)

・「2012年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験問題及び解答」の印刷

・「平成22年大学推薦による国費留学生」書類等に係る確認業務

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.有限会社コウシングラフィック			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物件費	印刷製本	2			
計		2	計		0
B.ニューエクセレントデータ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	書類確認作業	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 随意契約・調達

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社コウシンググラフィック	印刷製本	2	随意契約	-

B. 一般競争入札・請負

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ニューエクセレントデータ	書類確認業務	2	3	-